

1 学校教育目標

豊かな心をもち、自ら学び、たくましく生きる子の育成

(1) めざす児童像（重点目標）

自ら学ぶ子〈やる気〉

自ら考え、共に学び合える子

心豊かな子〈笑顔〉

思いやりの心をもち、自他の命を大切にする子

たくましい子〈根気〉

めあてに向かって粘り強く挑戦する子

(2) 目指す教職員像

- ① 誠実で礼儀正しく、児童、保護者、地域から信頼される教職員
- ② 子ども一人一人の心を見つめる教職員
- ③ 子どもを伸ばす使命感をもち、自己研鑽に励む教職員

(3) 目指す学校像

- ① 安心・安全で、地域に開かれた信頼される学校
- ② 子どもも教師もやりがいを感じる、活気のある学校
- ③ 清潔で、明るく笑顔があふれる学校

2 学校経営の方針

「オール古城・チーム古城の学校経営」

- (1) 千葉県及び旭市教育委員会の学校教育指導の指針に基づき、知・徳・体のバランスのとれた教育課程を編成し、児童主体の教育活動の展開に努める。（次期学習指導要領完全実施を見据えて）
- (2) 保護者や地域の期待を踏まえ、特色ある教育の推進により「信頼される学校づくり」「地域と共に歩む学校づくり」の推進を図る。
(社会に開かれた教育課程づくりを目指して)
- (3) 全職員が学校教育目標と目指す児童像をしっかりと捉え、その実現に向けた組織マネージメントによる着実なプラン・実践・改善・充実を図る。
(学校参画・人材育成)

3 学校教育目標の具現化

	自ら学ぶ子〈やる気〉	心豊かな子〈笑顔〉	たくましい子〈根気〉
高	自ら考え、 共に学び合える子	思いやりの心をもち、自他の命を大切にする子	めあてに向かって粘り強く挑戦する子
中	課題をもち、 学習する子	思いやりの心をもち、協同する子	めあてに向かって挑戦する子
低	進んで学習する子	きまりを守り、友達となかよくする子	めあてをもってがんばる子

4 学校教育目標具現化のための重点項目

(1) 『確かな学力』を育む

① たえまない授業改善

- 学習習慣の確立
 - ・ チャイム着席と学習準備
 - ・ 授業規律「ぐう　ぺた　ぴん　サツ」
- 主体的・対話的で、深い学びの実現に向けての学びの過程の充実
 - ・ 主体的な学び【意欲の持続】
課題を自己のものにする。振り返る。次の課題へつなげる。
 - ・ 対話的な学び【言語活動・体験活動】
協働。対話。自己の考え方を広げる。
 - ・ 深い学び【習得・活用そして探究へ】
新たな問い合わせ。自己の考えを総合的に形成する。

② 体験的な活動の充実（ふるさとの教育力の活用）

- 社会科見学（大原幽学記念館、市内商業施設など）
- 栽培体験学習（田植え・稲刈り、サツマイモ栽培、草花栽培）
- 古城地区社会福祉協議会との連携行事

③ 読書活動の充実

- 読み聞かせボランティア・図書館司書の活用
- 読書がんばり賞の授与

④ 基礎的・基本的な学習活動の定着（漢字検定・計算検定）

⑤ 家庭学習の習慣化

- 自学ノートの活用
- 「家庭学習の手引き」の配付
- 学級便りへの学習進度と家庭学習のヒント掲載

(2) 『思いやりのある豊かな心』を育む

① 特別な教科「道徳」の授業の充実と研修

- 道徳ノートの活用と評価（校内研修）

- 保護者参観での道徳授業展開
- ② 道徳の時間や体験教室、行事等の学校公開による家庭、地域との連携
 - 命を大切にする集会（道徳授業公開）
 - いのちの輝き教室
 - 標語「今日の愛言葉」の活用
- ③ 社会貢献を意図した体験活動の実施
 - 花いっぱい活動（学校・地域・こども110番の家）
 - 小さな親切運動（親切の木・あいさつ運動）
 - 長熊スポーツ公園の清掃活動
- ④ いじめ防止対策の充実
 - いじめ防止アンケートの実施・教育相談の充実
 - 相談ポスト、相談窓口の周知・活用
 - 子ども情報の共有化（打合せ・職員会議）
 - いじめ防止基本方針の見直し
- ⑤ ふるさとを愛せる児童の育成
 - ふるさとの人材・古城の自然を生かした授業・体験活動
 - 縦割り活動「みんなで遊ぼうDay」 □古城っ子フェスタ

(3) 『健やかな体』を育む

- ① 体力テストの結果から、学校教育活動全体を通した体育指導の充実
 - 正課時体育の充実
 - ・ダンス教室
 - ・縄跳び学習
 - ・遊・友スポーツランキングしばの活用（投力の向上）
 - ・器械運動・竹馬・一輪車への全校での取り組み
 - 業間活動での体育的活動の充実（マラソン練習・長縄大会）
 - 陸上競技部（4～6年）ほか对外行事に向けた課外活動
 - 縦割り活動による遊び「みんなで遊ぼうDay」
- ② 学校保健・学校安全に関する学習活動の充実
 - いのちの輝き教室
 - AED教室
 - 学校保健委員会の開催
- ③ 食育の推進
 - 栄養教諭を活用しての学習指導（学級活動・家庭科・給食指導）
 - 給食指導の充実
 - 栽培体験学習

(4) 『望ましい勤労観・職業観』を育む

- ① 働くことの意味や楽しさがわかる指導の工夫
 - ゆめ・仕事ぴったり体験
 - 社会科見学
- ② 自分の将来の夢や希望を思い描くことができる指導の工夫
 - 「誓いの言葉」始業式、「学期を振り返って」終業式

- 旭市青少年意見発表会
- 全校集会での児童による発表

(5) 『グローバル化に対応した教育』を進める

①地域の歴史・伝統文化等の理解、継承

- 歴史学習（6年生）
- 地域学習（4年生）

②語学力・コミュニケーション能力等の育成

- 外国語活動・外国語授業の充実と研修

- 中学校英語教諭による特別授業

(6) 『地域とともに歩む学校づくり』を進める

①学校情報の積極的な発信

- 地域への学校便りやお知らせ等の回覧
- ＨＰによる情報発信

- 行事・授業の公開

②地域の教育力を活かした教育の推進

- お年寄りとの交流会
- 古城っ子フェスタ（学校開放）

- 歴史学習、地域学習、栽培学習等での地域講師を活用

- 花いっぱい活動（地域）
- グランドゴルフ教室

- 小さな親切運動（親切の木、あいさつ運動）

(7) 『安全・安心な学校づくり』を進める

①事故防止のための施設・設備の管理、營繕の徹底

- 複数の職員による日常的な点検と素早い報告、修繕

- 環境美化（草払い等）

②安全教育の徹底と危機管理体制の確立

- ワンポイント避難訓練
- 薬物乱用防止教室（5～6年生）

- 危険を予測し自らを守る防災、防犯、交通安全（避難訓練の工夫等）

- 子ども110番の家の確認（児童、教職員）と増設

- スマホ・ケータイ安全教室
- A E D教室【再掲】

(8) 『一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育』を進める

①個別の指導計画、個別の教育支援計画に基づいた特別支援教育の充実

- 外部講師を招いての特別支援教育研修会

②家庭・地域及び関係機関との連携の推進

- 特別支援アドバイザーの活用

- 医療連携（担当医、担任、保護者等）の実施

(9) チーム古城・オール古城を合言葉に、職員のモラールを高め、より良い働き方を考える

①出退勤時刻を記録し、自分の働き方を自分自身が知る。

- ＩＣＴを利用した出退勤記録の実施

- 3時間以上の超過勤務日数を減らす

②校務分掌の見直しと効率化を図る。

- 校務分掌の平均化により、一部の職員に負担が集中しない組織づくりを行う。

- 必要に応じた校務分掌の見直しを行う。